



サイト改善が捗る WooCommerce ショートコード10選

 annexcore

KINSTA



ウェブサイトやビジネスの成長を後押しするその他の電子書籍については、
上のQRコードをスキャンするか、以下のページをご覧ください。

<https://kinsta.com/jp/ebooks/>

発行 **KINSTA**

サイト改善が捗る
WooCommerce
ショートコード10選

WordPressのショートコードは非常に便利です。簡単なコードを入力するだけで、サイト内の特定の機能呼び出せます。「ショートカット+コード」というのが、その名前の由来となっています。

複雑なスクリプトを使うことなく、最低限の労力であらゆる操作が実行できます。

今回は、AnnexCoreのWooCommerceに精通するプロに、「開発ワークフローを加速させ、サイト間の標準化を促進し、長期的にはすべてのサイトのメンテナンスを容易にする」WooCommerceショートコードについて伺いました。トップ10をご紹介します。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 商品 | 6. 新発売の商品 |
| 2. 商品カテゴリー | 7. 関連する商品 |
| 3. カートに追加 | 8. 売れ筋商品 |
| 4. カート | 9. 高評価商品 |
| 5. 注文の追跡 | 10. 決済 |

AnnexCoreの紹介

AnnexCoreは、WooCommerceの認定を保有する代行業者です。WooCommerceを使用する、数々の事業者を支えています。10点満点かつ「皆さんにもお勧めしたい」と顧客に言わしめる徹底したサービスを誇り、事業の拡大&時代の先端を行くためのソリューション提供に余念がありません。

AnnexCoreは、Kinstaの代行業者ディレクトリ(おすすめの“エージェンシー”を一覧で紹介中)に掲載されています。

AnnexCoreの力を借りてWooCommerce事業を拡大



K Kinsta
Agency Partner



WooCommerceショートコード10選

#1: 商品

このショートコードは非常に柔軟で、様々なプロパティに対応しています。商品を一覧表示したり、表示方法を調整したりするのに便利です。小規模なショップから大規模なショップまで、幅広く利用できますが、商品数が多い場合は、少し手を加えるのがおすすめです。

```
[products limit="X" columns="Y" orderby="Z"]
```

- X=表示する商品の総数
- Y =レイアウトを構成する列の数
- Z=日付、ID、人気、評価、タイトルなど、並び替えに利用する変数

#2: 商品カテゴリー

ネットショップの商品数が膨大になると、このショートコードが力を発揮します。商品カテゴリーを絞り込めます。ただし、ショップの商品数が最初から少ない時には、あまり使う必要はありません。

```
[product_categories]
```

前述の「商品」ショートコードと同様に、`[product_category]` を使って特定のカテゴリを表示することができます。

#3: カートに追加

このショートコードを挿入すると、WooCommerceでお馴染みの「カートに追加」画面が表示されます。

このショートコードは便利な反面、使い方を誤ると買い物客にとって「邪魔」な要素になり得ます。ユーザーに求められているケース以外では、「カートに入れる」画面を表示しないようにしましょう。そうしないと、**カゴ落ちが増え**、売上が減少する可能性があります。

注) `id="123"` はあくまでも例です。これを実際の商品IDに置き換えて使用してください。

```
[add_to_cart id="123"]
```

#4: カート

カートの中身を簡単に確認できるようにすることも重要です。これについても、便利なショートコードが利用できます。このショートコードは、おそらく様々なWooCommerceサイトで既に目にしたことがあるはずです。

残念ながら、このショートコードに柔軟性はありません。また、これを使うためには、まずWooCommerceの設定で有効にしておく必要があります。

```
[woocommerce_cart]
```

#5: 注文の追跡

多くのお客さんは、商品の購入後に注文の追跡機能を利用します。WooCommerceでは、1つのショートコードで、このページを呼び出すことができます。

このページは、オンラインストアのさまざまな場所から簡単にアクセスでき、注文確認メールにもURLが記載されているのが理想的です。

このショートコードは惜しげもなく使って大丈夫です。多くのお客さんにとって、追跡画面が簡単に見つかることは有用です。色々な場所に記載があっても邪魔には感じないはずです。

```
[woocommerce_order_tracking]
```

#6: 新発売の商品

新登場の商品にアクセスが集中するサイトでは、このショートコードが活躍するはず。ストア訪問者に新商品を紹介し、より優先度の高いページに誘導することができます。

このショートコードには、列数や並べ替えなど、「商品」と同様のカスタマイズオプションが用意されています。

「新発売の商品」は通常、トップ画面などの特定のエリアで表示するのが効果的です。しかし、使いすぎには注意しましょう。ほとんどのお客さんは、「新発売されたものは何か」と積極的に探しているわけではなく、頻繁に表示されると鬱陶しく思われるかもしれません。

```
[recent_products per_page="2" columns="4"
orderby="id"]
```

#7: 関連する商品

続いては、たくさんの商品がある中でも使い勝手確保するためのショートコードをご紹介します。その名の通り、このショートコードを使って、ユーザーが現在閲覧中の商品に似た商品を表示することができます。

より多くの商品を見てもらうことにはつながりますが、使い方には工夫が必要です。特に商品数の多いオンラインストアでは、調整が必要になります。

特に[トラフィックの多い商品ページ](#)には、この機能を組み込みたいところ。買い物客にまんべんなくおすすめ商品が表示されるように、設定を調整しましょう。また、画面の大きさに余裕があれば、表示される商品一覧を大きくすることもできます。

```
[related_products]
```

#8: 売れ筋商品

ストア内で「迷子」になった時に、多くの人がこの機能を当てにします。どこからでも人気商品をチェックできるように、サイトのさまざまな場所に設置するのがおすすめです。

このショートコードには(WooCommerceの他のほとんどの商品関連ショートコードと同様に)パラメータがあるため、ページに表示される内容を細かく調整することができます。

```
[best_selling_products per_page="5" columns="4"
orderby="id"]
```

#9: 高評価商品

N商品関連のショートコードの次は、サイト内のトラフィックとナビゲーションの改善に使えるショートコードです。こちらのショートコードは、メインページだけでなく、その他の人気のあるページでも使用することをお勧めします。

注)これにより表示される一覧はある意味で「諸刃の剣」です。自分で商品を探すのが好きなネットショップ訪問者の目には、一切留まらないことがあります。

```
[top_rated_products per_page="5" columns="4"
orderby="id"]
```

#10: 決済

最後になりますが、決済ページの扱い方まで意識することで、買い物客にとっての柔軟性やユーザビリティを確保することができます。

標準的な購入までの流れはもちろん必要ですが、それに加えて、ページの各所に行動を促す仕組みを用意しておくのも効果的です。

このショートコードには、決済ページ自体の設定以外に、微調整を可能にするオプションはありません。これについては、ショートコード使用前に、別途設定する必要があります。

```
[woocommerce_checkout]
```



KinstaサーバーでWooCommerceショップをレベルアップしてみませんか？

WooCommerceショップの成果はレンタルサーバーによって大きく左右されます。どんな面で違いが生まれるのか、それぞれ見てみましょう。

パフォーマンス

「時は金なり」という言葉がありますが、ECサイトでは特に強く言えることです。読み込みの遅さは、ショップにとっての大問題です。買
い物客の47% は、サイトの読み込み時間が 2 秒以内であることを望んでおり、40% は 3 秒以上かかるとサイトを離れてしまいます。

また、Googleは「ユーザーに喜んでもらうこと」を重視しており、読み込みの遅いサイトは検索結果でも苦戦します。

Kinstaは、数々のお客様のウェブサイトには**本当のスピード**をお届けしています。速度へのこだわりは、アーキテクチャの深部にまでわたります。Googleが提供する中でも最高の**Google Cloud Platform**プレミアム階層ネットワークとC2マシンを土台に採用。また、Nginx、PHP 8.0、LXDソフトウェアコンテナ、MariaDB、コンピューティング最適化仮想マシン(VM)などの最先端の技術を使用し、お客様のサイトの高速読み込みを実現します。

セキュリティ

ウェブサイトのセキュリティはすべてのウェブサイトにおいて例外なく重要ですが、お金の取り引きが行われるECサイトでは特に強化を徹底する必要があります。

Kinstaの全てのプランには、[Cloudflareファイアウォール](#)並びにエンタープライズレベルのDDoS対策が付帯します。どちらも追加費用なしでご利用いただけます。また、継続的にマルウェアのスキャンを実行、IPブロックをサポート、不正なIPからのアクセスを自動的に阻止。Cloudflare SSL、SFTP、SSH、HTTP/3が無料で利用可能。Qualys SSL Labsによる評価では、Kinstaは「A+」という荣誉ある等級を獲得しています。

サポート

オンラインストアで問題が発生した最中に、サポートの質が低かったり、24時間以上返答待ちがあったり...そんな事態だけは避けたいものです。

Kinstaでは、サポートスタッフとのやり取りを通して、97%のお客様にご満足いただいています。[サポート](#)は24時間年中無休で営業中。WordPressを知り尽くし、トラブルシューティング、サーバーメンテナンス、テーマやプラグインの構築、WordPressコアへの貢献といった経験を持つエンジニアによるサポートを迅速にお届けします。

Kinstaに移行して、事業の成長を支援するサーバーをご体感ください。

WooCommerceサイトにぴったりのKinsta
プランを利用する



KINSTA 2022

